

## 第20回北信越選手権大会に向けて

来たる6月1日、いしかわ総合スポーツセンターにて第20回北信越選手権大会が開催されます。北信越地区の約30チームがエントリーし、自由演技競技、エキシビジョンジュニアスターの選手たちが日頃の練習の成果を発揮します。大会約1週間前の出場チームの様子をお届けします。

自由演技競技 高等学校の部はJAPAN CUP 進出を賭けて熾烈な戦いが予想されます。昨年度優勝の小松大谷高校（石川県）をはじめ、3月の全日本選抜選手権に出場した東海大学付属諏訪高校（長野県）や石川県立金沢商業高校の3校に勢いがうかがえます。また、1月の高等学校選手権に出場した富山第一高校が今大会も上位進出を狙い、PASSIONSのチーム名どおり情熱に満ちた演技を披露けると期待しています。



昨年度優勝 小松大谷高等学校



東海大学付属諏訪高等学校



石川県立金沢商業高等学校



富山第一高等学校

また、コロナ禍で部員不足や活動に大幅な制限を強いられた学校も少なくなく、今回の大会で初めてのチャレンジに挑む学校もあります。富山県立富山商業高校はチアリーディングチームPUPPYS（富山県）に所属する高校生メンバーと合同チームとして出場し、新たな風を吹かせます。北信越選手権9度の優勝を誇る富山商業高校とジュニアチームながら確固たる技術力を持つPUPPYSがどんな演技を見せてくれるのか、2チームの相乗効果に期待が膨らみます。

石川県立金沢伏見高校は8名と自由演技競技としては最少人数での出場で、コロナ禍以降初めての2層2.5段スタントに挑みます。高岡第一高校（富山県）もコロナ禍以降では初めての自由演技競技への出場となり、期待と緊張を胸に、最終段階の練習に余念がありません。

どのチームも困難な状況や時には選手同士の意見のぶつかり合い等も乗り越え、自分を信じ仲間を信じて、全力で選手自身も観客の皆さんも楽しめる演技をする！と意気込んでいます。



富山県立富山商業高等学校



石川県立金沢伏見高等学校



高岡第一高等学校

自由演技競技 大学の部に唯一エントリーしている金沢大学（石川県）は、昨年より部員数も増え、（公社）日本チアリーディング協会認定指導者資格を取得する部員を輩出する等精力的に活動し、昨年度の第36回全日本学生選手権では見事決勝進出を果たしました。北信越大会では勢いをそのままに、更にパワーアップした演技を届けたいと日々練習に取り組んでいます。



金沢大学

昨年度大会優勝のチアリーディングチームPUPPYS（富山県）は、今年も自由演技競技小学校低学年、高学年両部門へのエントリー、そして中学校の部ではキッズチア富山（富山県）と合同チームとして出場し、今年も優勝候補の筆頭です。また、全国でもまだ数少ないマスターズの部へもエントリーしており、様々な年代の選手たちが笑顔溢れる元気な演技を見せてくれることが期待されます。選手たちは、丁寧な演技を一つひとつ積み上げ青マットを全面に使い堂々と魅せきることを目標に練習に励んでいます。技術だけでなくメンバー一人ひとりのチアリーディングスピリットを高めることで、観客の皆さんに元気・勇気・笑顔と生きる活力をお届けすることを目指して今大会に向けても努力を重ねています。



チアリーディングチーム PUPPYS

エキシビション ジュニアスターにエントリーしているチアリーディングチーム能登きらきら KIDS（石川県）はこの大会に賭ける想いも特別です。昨年元日の能登半島地震では部員に大きな被害は無かったものの、1か月間活動の見通しは立たず、苦しい思いをしてきました。その上で臨んだ昨年度の北信越選手権は、たくさんの声援を頂いたにもかかわらずミスを連発してしまい、無念な結果に終わりました。今年こそは笑顔いっぱいの演技で能登そして北信越の皆さんを元気づけたいと意気込んでいます。



チアリーディングチーム能登きらきら KIDS

能登半島地震では能登のみならず、富山県や新潟県でも大きな被害がありました。3年ぶりの石川県での開催となる今大会で、選手たちはチアリーディング活動ができる喜びと感謝を全身で表現し、観客の皆さんに元気と勇気を届けてくれることでしょう。

本サイトの記事、写真の転載はご遠慮ください。無許可の転載・複製は法律により罰せられます。

Unauthorized reproduction or duplication is punishable by law.